



～写真と編集、webから紙へ、新たな融合から生まれる、かつてない新しい写真公募展～

BCCKS, Little More共催

littlemoreBCCKS 「写真集公募展」

<http://littlemore.bccks.jp>

公募開始のお知らせ

株式会社BCCKS (ブックス) [本社：東京都品川区 代表取締役 山本祐子] は、株式会社リトルモア [本社：東京都東京都渋谷区/代表取締役：孫家邦] と共催で、Webメディアを利用した新しい形式による写真公募展として“littlemoreBCCKS「写真集公募展」”を開催、2008年8月8日(金)より公募を開始しました。

この公募展は、誰もがweb上で「本」のようなメディア (ブック) を作れる、新しいコンセプトのwebサービス「BCCKS」(2008年2月28日よりテストサイトオープン) の仕組みを使い、「写真～編集～デザイン」における新しい可能性と出版の形を追求した、かつてない「写真集」形式の公募展です。

web上での (BCCKS専用フォーマットによる) 写真の編集からデザインまでを含めた”写真集という形式での公募”、さらに、開催中も一般ユーザーが応募作品を閲覧したり、書評が書き込めたりすることができるという”相互性”、この二つの新しい試みに加え、大賞作品はリトルモアから“写真集”として印刷・出版いたします。

また、この「写真集公募展」開始に合わせて、BCCKS本体のサイトも大幅リニューアルを行いました。今後も、ユーザーの皆様により楽しんでいただけるよう、編集ツールや機能、サービスの充実、さらに出版社をはじめとしたさまざまな企業や団体との企画を計画しております。



左) 「写真集公募展」ビジュアルイメージ
右) 「写真集公募展」特設サイトトップページイメージ



※本資料内の画面素材は全てイメージです。
実際と異なる場合がございます。



<概要>

●イベント名

LittlemoreBCKKS 写真集公募展

●公募内容

年齢、性別、プロ、アマ、個人、グループ及びテーマは問わず、WEB上のBCKKS公募専用フォーマットを使用した形態のみで作品を受付。

※郵送等での受付はしていません。

●賞

大賞／1作品

リトルモアより写真集として出版

リコー コンパクトデジタルカメラ GR DIGITAL II

Adobe Creative Suite 3.3 Design Premium

審査員賞／8作品

リコー コンパクトデジタルカメラ R50

ユーザー賞／3作品

1位：Adobe Photoshop CS3 Extended

2位：リコー コンパクトデジタルカメラ GX200

3位：Adobe Photoshop Lightroom 2

※ユーザー賞は、読者の反応をもとにBCKKSで選考いたします。

※2009年1月～リトルモア地下にて受賞作品展を開催予定。

●開催場所

<http://littlemore.bckks.jp/>

●開催期間

公募期間：2008年8月8日(金)～10月27日(月) 12:00受付終了

審査発表：2008年11月4日(火)～随時入選作品発表

2008年11月28日(金)最終審査発表

※開催期間中は一般ユーザーも公募作品を閲覧でき、書評も入れる事が可能。

※デザイナーや写真家によるインタビューや対談ブック等も公開予定。

●審査員

写真家：宇壽山貴久子、梅佳代、大森克己、瀧本幹也

デザイナー：葛西薫、中島英樹、服部一成、松本弦人

編集者：吉澤藤佳 (BCKKS)、孫家邦 (リトルモア代表)、大嶺洋子 (リトルモア)

●協賛

株式会社リコー、アドビ システムズ株式会社、アドカード

●主催

株式会社BCKKS、株式会社リトルモア との共催



<審査員プロフィール>

宇壽山貴久子 kikuko usuyama /写真家

大学進学と同時に上京し、写真始める。97年渡米後、ニューヨークと東京を拠点に活動し現在に至る。
2002年「犬道場」にてキャノン写真新世紀奨励賞受賞。様々な雑誌、ウェブサイト、広告などで撮影する他、
2007年より宮城県のシャーマン「オガミサン」のドキュメンタリーを撮影中。

梅佳代 kayo ume /写真家

写真集に、「うめめ」「男子」（リトルモア）。
日本写真映像専門学校卒業。写真新世紀にて「男子」と「女子中学生」で2回の佳作。第32回木村伊兵衛写真賞受賞。

大森克己 katsumi omori /写真家

主な写真集に「VERY SPECIAL LOVE」「サルサ・ガムテープ」「Cherryblossoms」（リトルモア）、「2760017」（PIE BOOKS）「encounter」（マッチアンドカンパニー）、「サヨナラ」（愛育社）など。
写真新世紀にてロバートフランク賞受賞。

瀧本幹也 mikiya takimoto /写真家

1974年名古屋生まれ。1998年写真家として独立。キューピーハーフやPARCOの広告写真、YMO出演で話題となったキリンラガービールやブタのピグリンが踊るサントリー-DAKARAのTV-CMなど広告を中心に活動する他、
Mr.Childrenアルバム『HOME』のジャケット写真や、『SWITCH』『CUT』といった雑誌の撮影も手掛けている。
著書に『BAUHAUS DESSAU ∴ MIKIYA TAKIMOTO』（PIE BOOKS）、『SIGHTSEEING』（リトルモア）など。

葛西 薫 kaoru kasai /アートディレクター・グラフィックデザイナー

1949年札幌生まれ。株式会社サン・アド。サントリーウーロン茶、ユナイテッドアローズなどの長期にわたる広告制作のほか、近作に、SUNTORY新CI、TORAYACAFÉ、とらや東京ミッドタウン店のアートディレクション、TORANOMON TOWERSのサイン計画、映画「歩いてても歩いても」（是枝裕和監督）のタイトルワークと宣伝制作、森村泰昌写真集「卓上のバルコネグロ」（青幻舎）の装丁などがある。

中島英樹 hideki nakajima /アートディレクター・グラフィックデザイナー

主な著作に、作品集「REVIVAL」（ロッキングオン）、「中島英樹の仕事と周辺」（六耀社）など。主な所蔵作品に、ニューヨーク近代美術館(MoMA)、フランス国立図書館(BnF)。ニューヨークADC金賞・銀賞多数、東京TDCグランプリ、講談社出版文化賞、ningbo 第3回国際ポスタービエンナーレ2004/wang xu賞など。AGI、ニューヨークADC、東京ADC、東京TDC会員。

服部一成 kazunari hattori /アートディレクター・グラフィックデザイナー

主な広告に、キューピー、キリン、JR東日本など。主なエディトリアルに、流行通信（インファスジャパン）、「ホンマタカシ写真集 STARS AND STRIPES」（マガジンハウス）など。森美術館「ビル・ヴィオラ展」（2006）、東京国立近代美術館「ドイツ写真の現在」展（2005）等のグラフィック。東京ADC会員賞、東京TDC会員賞、第6回亀倉雄策賞など。東京ADC会員。

松本弦人 gento matsumoto /アートディレクター・グラフィックデザイナー

主な著書に「松本弦人の仕事と周辺」六耀社、「NOT DIARY BOOK」リトルモア。主な著作物に「JUNGLE PARK」デジタルログ、「動物番長」任天堂。主な装幀に、「花火」「うたたね」川内倫子（リトルモア）、「ポップ中毒者の手記」川勝正幸など。TDC賞、マルチメディアグランプリ通産大臣賞、ADC賞、NEW YORK DISK OF THE YEAR グランプリ、東京TDC会員。



■株式会社リトルモア 本社所在地：東京都渋谷区／代表取締役：孫 家邦

写真集、画集、文芸書、実用書、エッセイ集、デザイン書等の出版を中心に、映画製作、展覧会・劇場スペースの運営などにおいて独自の視点で作品を送り出し、カルチャーの第一線をつくりつづける。

【主な写真集】

『POLAR』石川直樹、『at Home』上田義彦、『うめめ』『男子』梅佳代、『Cherryblossoms』大森克己、『花子』川内倫子、『SIGHTSEEING』瀧本幹也、『TOKYO NOBODY』中野正貴、『A KA RI』藤井保、『スモールプラネット』本城直季、『族』吉永マサユキ

【その他の主な出版物】

『INOUE TSUGUYA GRAPHIC WORKS 1981-2007』井上嗣也、『板尾日記』板尾創路、『部分』大竹伸朗、『VEGE BOOK』カフェエイト、『幸せな王子』絵：清川あさみ、『間取りの手帖』佐藤和歌子、『ドロップ』品川ヒロシ、『UKIYO』奈良美智、『アクロバット前夜』福永信、『ブローチ』渡邊良重

【雑誌】

『真夜中』 2008年4月22日創刊の新雑誌。言葉で写真で絵でデザインで表現し続ける、様々な作家たちが参加
『snoozer』 洋楽と邦楽の差別なく、ロックに限らず幅広くカルチャーを独自の視点で伝える音楽雑誌。
音楽ライターの田中宗一郎責任編集。

【主な映画】

『空中庭園』製作・配給 (監督：豊田利明、原作：角田光代、出演：小泉今日子、板尾創路、大楠道代)
『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』製作 (監督：松岡錠司、原作：リリー・フランキー、脚本：松尾スズキ、出演：オダギリジョー、樹木希林、松たか子、小林薫)
『ジャーマン+雨』配給 (監督・脚本：横浜聡子)
『フレフレ少女』製作 (監督：渡辺謙作、主演：新垣結衣)

関連サイト：<http://www.littlemore.co.jp/>

■BCKS 本社所在地：東京都品川区／代表取締役：山本祐子

webの「本」を作ることができる新コンセプトのCGM (Consumer Generated Media) サービスサイト。

用意されている様々な書籍や雑誌のテンプレートを使って、web上に「雑誌」や「写真集」「日記」といった「本」のようなメディア（ブック）を、誰でも簡単に作ることができる。デザイナー松本弦人が、コンセプトデザインおよびアートディレクションを手掛け、さまざまな経歴や経験を持ったメンバーが集まり、「編集」「デザイン」を切り口にこれまでにない新しいwebの可能性を追求。

webの上に「もうひとつの本の形=BCKS」を提案していく。株式会社BCKS（ブックス）<2007年7月設立>により、2007年8月にプレサイトをオープン、2008年2月28日からオープンテストを開始。デザイン、写真、イラストなど各界で活躍中の方々から一般の方々まで参加いただきながら、展開中。今回の「写真集公募展」の公募開始に合わせて、大幅リニューアルを行い、今後もさらに編集機能や各種サービスの充実、出版社をはじめとした様々な企業や団体との企画を計画。月間訪問者数105万、月間推定PV数2300万／実PV数460万※（2008年7月末時点）

※BCKSでは、システムの関係で8見開き（ページ）分を一折として、1PVとカウントされるため、実PV数を元に独自の計算により推定PV数を算出

関連サイト：<http://bceks.jp/>
<http://point.bceks.jp/>
<http://tdc.bceks.jp/>



↑リニューアル後のBCKS HOME（トップページ）

